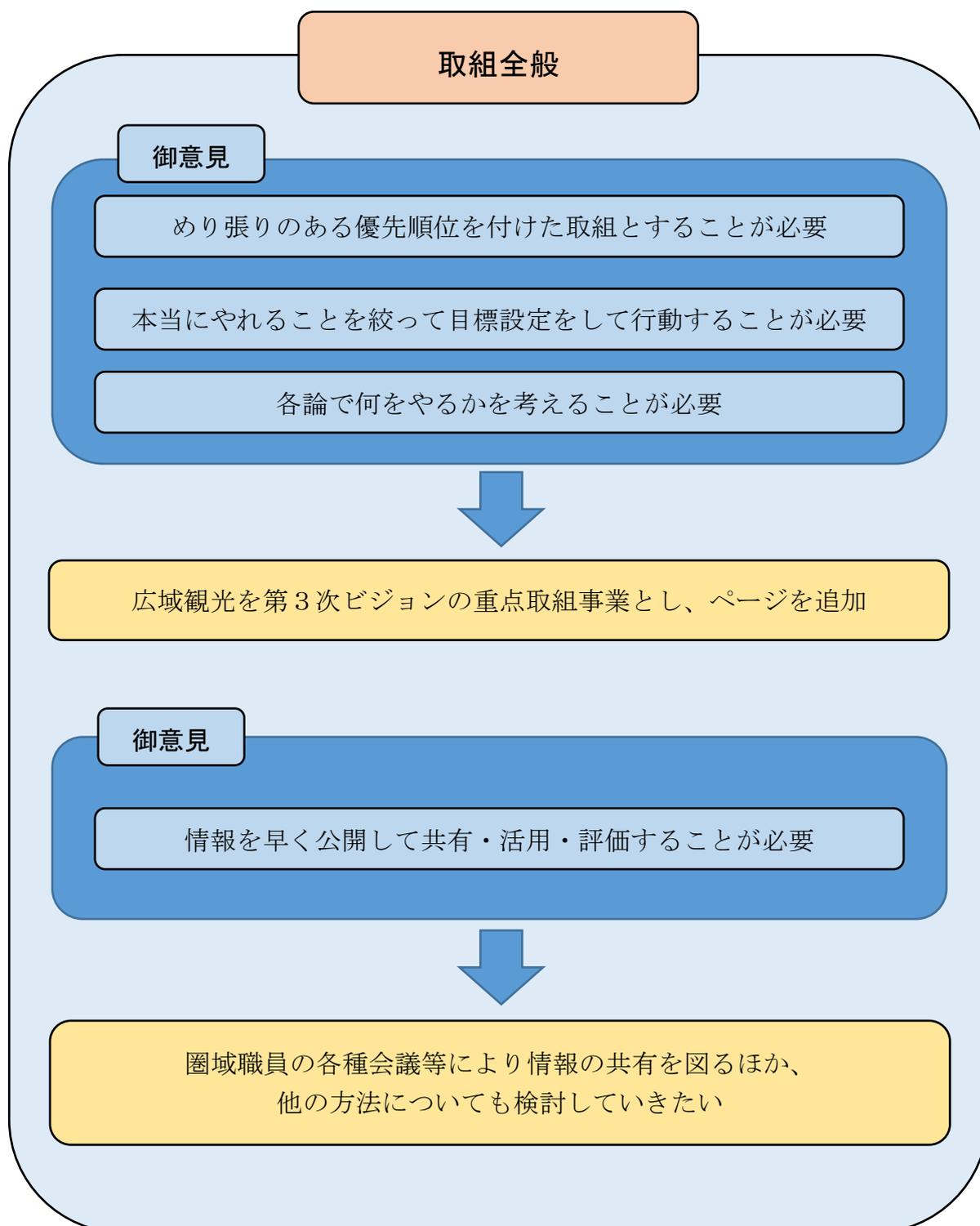


第 1 回懇談会での主な御意見とその対応案



産業振興・広域観光

御意見

域内のいろいろな産業を、横串を通した形で連携することが必要

特徴をいかした差別化・他でやっていないことをすることが必要

圏域職員の各種会議等により検討していきたい

御意見

実動部隊・現実的に売り込みをする組織が必要

圏域職員の各種会議等による取組を継続するほか、
より実動的な組織について検討していきたい

御意見

地域資源を違う視点で見直してコンテンツを再発掘することが必要

圏域内の事業者に対し、商品の磨き上げ相談等を通じて人材育成を
図る取組などを行う「稼ぐ力向上実践事業」を実施しているが、
PR事業等の中でもコンテンツの再発掘を図っていきたい

御意見

インバウンドの呼び込みが必要

広域観光を第3次ビジョンの重点取組事業とし、
各種インバウンド対応施策を進めていきたい

医療・福祉

御意見

地域包括ケアの取組が必要

圏域職員の各種会議等により検討していきたい

御意見

中心市にある後見センターに各町村が責任を持って補填することが必要

各市町村が責任を持って対応するよう
圏域職員会議等において確認していく

教育

御意見

郷土史などを連携して勉強する取組により地域の底力とすることが必要

ビジョン掲載事業として、「市民大学講座」により歴史文化の講座を開いたり、「歴史的建造物めぐり」を開催するなどの取組を行っているが、より広域的な取組についても検討していきたい

地域公共交通

御意見

路線バスに頼らない形の公共交通・2次交通の在り方の検討が必要

公共交通による観光が困難であり、検討が必要



路線バスを代替、補完するものとして、仁木町では「ニキバス」を、積丹町では「通院バス」を、古平町では「コミュニティバス」を運行しており、更に古平町では「デマンドバス」の来年度以降の新規事業化を目指しているところであるが、更なる多様な交通手段の導入など、圏域の公共交通の在り方について検討していきたい